まちの話題
My town topics

もしもに備えて

～港地区地震津波避難訓練～

港地区を対象に、蘭越町地震津波避難訓練が、住民や関係者総勢約７０名が参加のもと実施されました。

避難訓練の後、介護予防拠点センターみなとを会場に、訓練の講評や、建設予定の（仮称）港地区津波避難タワーの概要説明が行われました。

今宵は楽しいひとときを

～蘭越町開基 120 年記念
第４回和い輪いふれ愛パーティー～

蘭越町山村開発センターにおいて、標記パーティーが開催されました。

商工会女性部によるスコップ三味線や、マシン☆ガンのボーカル・モコさんの軽快な歌声に合せてダンスを踊り始めると会場は盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。

町民皆様の善意に感謝

～紙製募金箱開封式～

蘭越町ふれあいプラザ２１において、４月より配布した紙製募金箱の開封式を実施しました。本年度は各家庭から1，３５０箱の募金箱が集まり、合計金額は４２万４７９円となりました。この募金は全額「北海道共同募金会」へ寄附されます。

“貯筋”でロコモを防ごう

～第 30 回温泉健康講座～

講師に八木整形外科病院の八木院長と安田名誉院長をお招きし、「膝とロコモの話」と題して、変形性膝関節症や運動器症候群（ロコモティブシンドローム）について、スライドを使用したわかりやすいご講演で、これまでにない９０名以上の参加があり、大変勉強になる有意義な健康講座となりました。

蘭越町の昔と今の移り変わり

～町長の出前講座～

蘭越小学校５年生を対象に「町長の出前講座」が行われました。

今年で第３回目となる本事業は「蘭越町の昔と今の移り変わりについて」をテーマに、金町長により、蘭越町の過去の町並み等の写真をスライドで紹介し、当時の蘭越について説明されました。

このほか、昆布小学校、蘭越中学校でも同様に出前講座が行われました。

手づくりを厚真町へ

～目名地区しめ縄づくり～

目名地区まちづくり協議会主催による「しめ縄づくり」が行われました。会場には当協議会の会員や一般参加者ら約 50 名が参加。堀正さんと大瀬和子さんを講師に、お正月を迎える手づくりのしめ縄を制作しました。今回は自宅分のほか、厚真町の被災された方々へ寄贈するため、60 個を制作し、12 月２日に厚真町を訪問、しめ縄 60 軒分とらんこし米が被災された方へ手渡されました。

蘭越駅で月１フリマがスタート

～蘭越あくてぃぶネット～

駅の待合室を町民や旅行者との交流の場に活用しようと、蘭越あくてぃぶネット（松浦京子会長）主催による「駅ナカフリマ＋」が始まりました。

毎月第４日曜の午前 10 時 30 分～午後２時 30 分にフリーマーケット＋月替わりの企画を用意。12 月は 22 日でフリマ＋リース作り（材料費 1,000 円）。フリマ出品希望も会場で受け付けています。

ドローンを農業に

～蘭越町スマート農業セミナー～

蘭越町 ICT 活用推進協議会（黒川利光会長）主催による標記セミナーが山村開発センターで開催されました。

会場には、農業用ドローンなどの資機材が展示され、北海道米麦改良協会業務部の岩下徳之氏を講師に「北海道における水稲低コスト省力化技術」を演題に講演が行われました。